

## どんな時でも心を落ち着けてしっかりと勉強を

—あきらめたらおしまい—

開倫塾

塾長 林 明夫

### 1. はじめに

- (1)おはようございます。開倫塾塾長の林明夫です。今朝も「開倫塾の時間」をお聴きいただき、ありがとうございます。
- (2)3月11日の東日本大震災から1か月半ぐらいいが経ちましたが、皆様の生活は少し落ち着かれたでしょうか。余震が続き、それどころではないという方もまだまだいらっしゃると思いますが、ぜひ心を穏やかに持っていただき、日々の生活を充実させていただければと思います。
- (3)毎回お願いして恐縮ですが、温泉地やレストランなどは、お客様が少なく売りが上がらず、大変困っていますので、栃木県の皆様は気分転換やリフレッシュをするために県内の温泉地やレストランに足を運んでいただきたいと思います。ゴールデン・ウィークが終わる頃までに、1回は温泉地に出掛けていただければと思います。また、たまには外食をということで、レストランやホテルに行っておいしいものを食べていただければと思います。
- (4)そのような余裕はなかなかないとは思いますが、それを少しでも行くと、自分も非常にリフレッシュでき、温泉地の宿泊施設や、レストランなどで働く方々も職を失わずにすみますので、どうかよろしくお願い致します。

### 2. 全国経済同友会セミナー(福岡)に参加して—

- (1)さて、経済3団体の1つである公益社団法人経済同友会の全国大会「全国経済同友会セミナー」が、4月14日に福岡でありました。今回は日本復興のための大会と位置づけて、3.11前に予定されていたものとテーマをガラッと変え、「どのようにしたら日本は復興するか」というテーマで議論をしました。
- (2)いろいろなお話があった中で一番大事なことは、あきらめないで自分の生活や地域の経済を活性化させ、雇用を生み出すということでした。
- (3)ただ、残念なのは、被災地に全国から救援の食料や物資がたくさん届いているのに、その集め方、分け方がよくなくて、それらが被災地の皆様に届いていないことです。民間の物流センターなどに集めれば、トラックもガソリンもたくさんあるので滞らなかったのでしょうが、行政の判

断ミスで全く場違いな所に集めたのが原因で、ものが送られているのに届かないというような事態になってしまったのです。意思決定をする行政当局が幼稚な誤りをしてしまったことが原因となって、物資がなかなか届かないのは本当に嘆かわしいことだという議論がありました。

(4)また、義援金も全国からたくさん集まったのですが、それが一番困っている方々になかなか届かないのはどうしたことだろうという議論もかなりありました。被災地の方々、特に困っている方々に早め早めにお届けするような形ができないものか、これからは行政の担当者は基本的な勉強や工夫が大事だと思いました。

(5)さらに今後は、大きな余震があるかもしれない・原発事故によりいろいろな影響が出るかもしれないと不安な毎日を過ごすことで、精神的にまいってしまう方も多くなるが、それらの方々をどのようにしたら回復させられるかという議論もありました。

(6)このようなときですから、心はなかなか晴れませんが、気持ちを明るく持って、たまには温泉などに行きリフレッシュするのも大事であると思います。その折には、どうか栃木県内の温泉地を使っていただきたいと思います。また、県内のレストランやホテルにも出掛けてリフレッシュをしていただきたいと思います。どうかよろしくお願い致します。

### 3. どんな時でも心を落ち着けてしっかりと勉強を—あきらめたらおしまい—

(1)ところで、この番組は「勉強の仕方を考える」番組ですので、それについて少しお話します。

(2)このようなときですから、お子さんたちは外に出て遊ぶことがなかなかできないと思います。そこで、学校で学んでいる皆さんは、自分の本分は勉強することだと認識して、学校でしっかりと勉強すると同時に、帰宅後は机に向かうようにしましょう。家でその日の復習をしたり、自分の目標に向かってコツコツと勉強したりすることも、このような危機的な状況を乗り切る1つのやり方です。

(3)この放送をお聴きのお父さん、お母さん、おじいさん、おばあさん、おじさん、おばさんは、このようなことも身近なお子さんや近所のお子さんたちにお伝えいただきたいと思います。

(4)それから、下野新聞模擬テストが5月8日の日曜日にあります。中学3年生であれば当然このテストを受けますので、自分の行きたい高校に合格できるだけの成績・偏差値が取れるように、今からしっかりと勉強していただきたいと思います。

(5)1回目のテストから自分の行きたい高校の合格ラインに届くようにするために、この時期を過ごすことが大事です。そのためにも、テレビやビデオを見、携帯電話やゲームをするだけで時間を過ごさないようにお願いします。それでは、時間がもったいないですよ。

(6)また、5月のゴールデン・ウィークが終わると、ほとんどの中学校や高校では中間試験・前期

試験などの定期テストが行われます。それがわかっているのですから、今やっている学校の勉強や前学年の勉強を予習・復習してきちんと身に付けることが、この時期に最もやるべきことだと思います。それをする上で一番よいのは、声を出して読む「音読練習」です。それから、書けない単語などがあつたら何度も書く「書き取り練習」、できない計算があつたら繰り返し計算をする「計算練習」など、一度理解したことを身に付ける方法を自分で生み出し、それを実行に移していただくとよいと思います。

(7)ぐれぐれも、声を出して何度も何度も読む「音読練習」、何回も何回も書く「書き取り練習」、同じ問題が出たらさっと答えられるようになるまで計算や問題を繰り返し練習する「計算・問題練習」をお子さんたちに勧めていただきたいと思います。

(8)何回も申し上げて恐縮ですが、今起こっている出来事は日本の歴史に残るような非常に大きな出来事です。それが現在進行形で起こっているわけですから、新聞を毎日よく読んで、何が起きているのかを正確に知ることも大事だと思います。ですから、新聞を毎日1時間ぐらいは読むとよいということも、お子さんたちにぜひお伝え下さい。

(9)新聞を読むと、大量の文章を速く読む訓練になり、読解力が身に付きます。また、自分でものごとを考えるきっかけにもなります。ですから、読解力や自分でものごとを考える力をつけるために新聞を読もうと、お子さんたちに勧めていただきたいと思います。よろしくお願い致します。

(10)さらに、ゴールデン・ウィーク中に文章が長めの本を1冊ぐらいは読み、読書による思慮深さを身に付けていただきたいと思います。本を読むことで身に付く力は、思慮深さです。思慮深さとは、自分自身を振り返る力のことです。読書を積み重ねた方は思慮深いとよく言われますので、読書による思慮深さを身に付けて、この大変な時期を乗り切っていただきたいと思います。

### 3. おわりに

(1)話は変わりますが、計画停電がなくなってよかったですね。せっかくですので、電気を大切にしながら過ごしていただければと思います。

(2)とにかくあきらめたらおしまいですので、あきらめずにいきましょう。

[コメント]

3.11 から1か月半経った時の「開倫塾の時間」の放送内容です。